

島根県保健環境科学研究所  
島根県感染症情報センター  
Tel :0852-36-8188

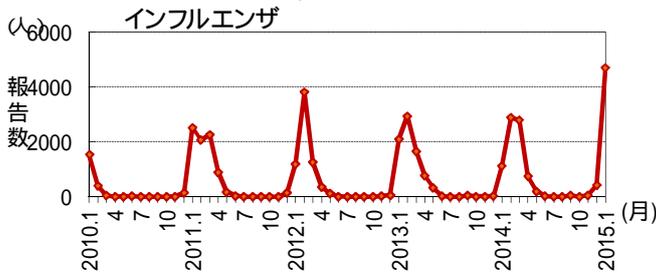
1. 県内感染症情報

1)全数報告感染症（1～5類感染症） [ ]は無症状病原体保有者を再掲  
結核が8件(松江圏域2件、出雲圏域1件、大田圏域3件、浜田圏域1件、隠岐圏域1件)、レジオネラ症が1件(出雲圏域)、クロイツフェルト・ヤコブ病が1件(出雲圏域)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症が1件(出雲圏域)、水痘(入院例)が1件(益田圏域)報告されています。

\* 週報告医療機関からの報告患者数(4週換算) : 11月1,521件 12月2,490件 1月6,083件

2)インフルエンザ及び小児科定点報告 ( )内は月の定点当たり報告数(4週換算) [ ]は週当たり定点当たり報告数  
インフルエンザ :(123.9)。全県では第1週[14.7]に注意報レベル[10.0]を超え、第3週[44.6]には警報レベル[30.0]を大きく超え、2009年第48週[48.0]に次ぐ大きな流行となっています。第5週[27.6]には警報レベルをやや下回っています。圏域別の患者報告数では松江圏域の第3週[61]及び雲南圏域の第4週[66]が特になくなっています。その他の圏域では第3週に浜田圏域[49]、益田圏域[43]及び大田圏域[42]で、第4週に出雲圏域[39]及び隠岐圏域[25]で流行のピークとなっています。  
RSウイルス感染症 :(3.1)。全県では11月(13.4)の第48週[4.2]をピークに急速に減少しています。西部では益田圏域(6)で患者報告数が多く、2014年1月からでは最も多い月となっています。2014年7月からの累計は、東部(松江のみ)343件、中部440件及び西部121件となっています。  
A群溶連菌咽頭炎 :(15.3)。松江圏域(34)で5月から患者報告数が多い状態が続いており 現在、鳥取県と共に全国でもトップクラスの患者報告数となっています。出雲圏域(14)でも患者報告数が多い状態となっています。  
感染性胃腸炎 :(30.7)。大田圏域(42)では12月(84)の流行から半減し、全県でも12月(51.2)の6割程度との患者報告数となっています。  
水痘 :(3.1)。10月から幼児の定期予防接種がスタートしています。患者報告数が増加する時期に入り、出雲圏域(7)及び松江圏域(4)でやや多い状態ですが、2015年1月の70件(5週のため4週換算した件数)は過去5年の1月の件数(140～207件・平均168件)の4割強の患者報告数となっています。  
流行性耳下腺炎 :(2.2)。益田圏域(5)では2014年7月から、隠岐圏域(21)では10月から流行が続いています。

過去5年間の発生推移 (2010年1月～2015年1月 :月 4週で換算)



3)眼科定点報告

流行性角結膜炎の患者発生報告が1件あります。

4)性感染症報告

性器クラミジア感染症が13件、尖圭コンジローマが2件、淋菌感染症が6件の患者報告があります。

5)基幹病院報告

感染性胃腸炎(ロタウイルス) :ノロウイルスが流行する季節ですが、ロタウイルスが11月以降継続して報告されています。  
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 :2014年1年間の患者報告数は469件で月平均39件でした。2015年1月の患者報告数は20件で、少ない状況です。

2. 病原体検出情報 (2014年11月～2015年1月までの検出結果)

インフルエンザからは第50週に出雲圏域でB型が1例検出された以外はすべてA香港型(AH3)が検出されています。感染性胃腸炎からNVG2が多数検出されているほか、A群ロタウイルスが第50週と第3週に検出されています。肺・気管支炎から11月はRSウイルス、12月はライノウイルスが主に検出されています。熱性疾患からエコーウイルス3型、ライノウイルス、ヒトメタニューモウイルスなどが検出されています。

2014年11月から2015年1月までの診断名別病原体検出数 :島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

診断名	アデノ		キコクA		キコクB		エコー			インザフルエ		RS	ライノ	ヒトメタ	ヒトボカ	A群ロタ	ノロ	サポ	合計
	1	2	5	1	3	3	11	25	AH3	B									
インフルエンザ									75	1									76
咽頭結膜熱													1						1
感染性胃腸炎							2		1							3	14	1	21
手足口病				1															1
ヘルパンギーナ				2	1														3
咽頭炎		2			1								1						4
扁桃炎													1						1
肺・気管支炎			1		2				1			8	3	1	1				17
熱性疾患					1		2	1					1	1					6
発疹症	1																		1
無菌性髄膜炎						3													3

# 島根県感染症発生動向調査情報 (定点把握疾患:月集計)

島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2015年 1月

平成26年12月29日～平成27年2月1日

区分	県		圏 域 別								年 齢 区 分										報告数推移 (今月)							
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	10月	11月	12月	1月	
インフルエンザ定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	5887	3006	2881	2326	561	1091	381	705	649	174	25	49	266	237	272	315	370	377	345	335	311	1286	1699	1	54	416	4710	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	88	51	37	23	6	27	-	9	23	-	14	22	35	11	3	3	-	-	-	-	-	-	-	137	309	235	70	
咽頭結膜熱	37	12	25	7	4	19	-	-	7	-	1	3	16	9	3	1	2	1	-	-	-	-	1	26	55	59	30	
A群溶連菌咽頭炎	441	226	215	297	9	85	20	10	18	2	1	-	6	14	44	51	64	64	50	42	27	64	14	242	336	341	353	
感染性胃腸炎	882	461	421	389	75	204	106	33	58	17	13	47	137	102	82	91	68	55	47	57	21	110	52	381	504	1178	706	
水痘	88	48	40	38	6	42	-	-	1	1	1	8	22	12	13	8	7	4	2	5	1	5	-	58	84	92	70	
手足口病	38	17	21	3	1	21	7	-	6	-	-	2	24	5	5	2	-	-	-	-	-	-	-	30	14	29	30	
伝染性紅斑	11	7	4	1	-	9	1	-	-	-	-	-	2	2	3	1	1	2	-	-	-	-	-	2	3	9	9	
突発性発疹	53	25	28	21	3	18	2	2	6	1	-	20	28	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	66	78	55	42	
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	5	9	-	
流行性耳下腺炎	62	37	25	6	-	4	-	6	20	26	-	-	3	11	11	6	5	12	4	4	2	2	2	76	66	51	50	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	7	1	
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
無菌性髄膜炎	4	2	2	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	2	2	2	3	
マイコプラズマ肺炎	10	2	8	-	1	-	5	3	-	1	-	2	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	6	7	4	8	
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
感染性胃腸炎(ロタ)	2	1	1	-	-	1	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	2	

月の週数により補正しています。

# 島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

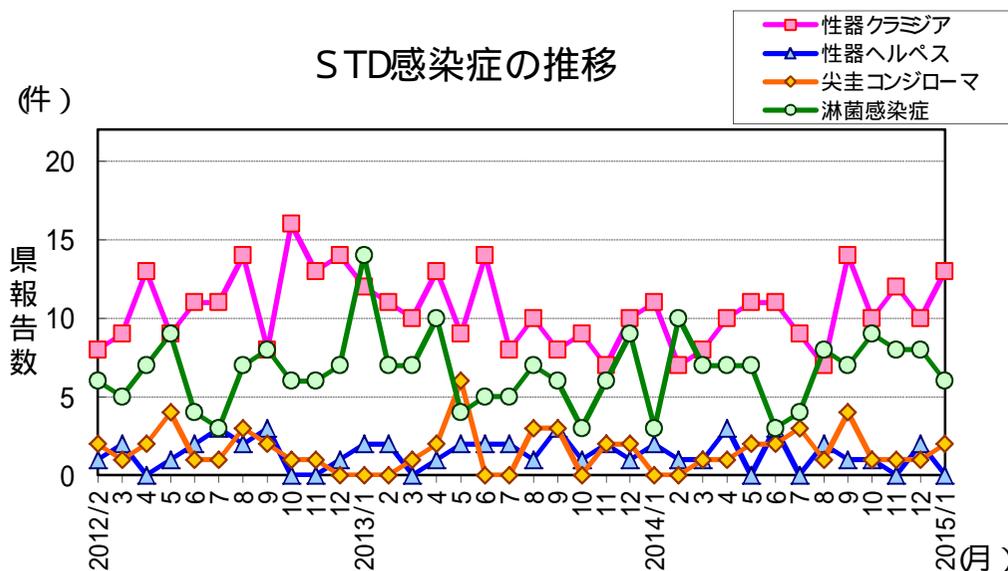
島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2015年 1月

平成27年1月

区分	県			地区別				年齢区分							過去報告数(月)													
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1月
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア感染症	13	9	4	10	1	2	-	-	1	7	4	1	-	-	-	11	7	8	10	11	11	9	7	14	10	12	10	13
性器ヘルペスウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	3	-	3	-	2	1	1	-	2	-
尖圭コンジローマ	2	1	1	1	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	1	2	2	3	1	4	1	1	1	2
淋菌感染症	6	6	-	2	-	4	-	-	-	1	5	-	-	-	-	3	10	7	7	7	3	4	8	7	9	8	8	6
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	20	12	8	-	2	16	2	-	-	1	-	-	1	2	16	39	41	37	36	42	42	39	43	42	47	36	25	20
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	2	1	-	1	-	-	-	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	2	1	-	-	1	-
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

### STD感染症の推移



### 薬剤耐性菌感染症の推移

